



第26回まつしま音楽愛好会ジョイントコンサートが開催されました

9月30日、アトレ・るHall（文化観光交流館）で、第26回まつしま音楽愛好会ジョイントコンサートが開催されました。

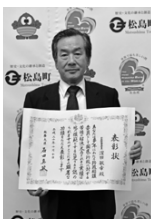


▲「松島マリンギターアンサンブル」は「花の首飾り」を最初に演奏しました。

今年度は、7団体のエントリーがあり、器楽、弦楽、コーラス、吹奏楽などの演奏が行われ、芸術の秋と呼ぶにふさわしい演奏会となりました。

濱田敏幸さん（本郷）が総務大臣から表彰されました

10月10日、濱田敏幸さん（本郷）が総務大臣から表彰されました。濱田さんは、永年にわたり行政相談員として町民の相談に対応し、その功績が認められての表彰となりました。



まちの話題

全日本写真連盟宮城本部から寄付金が贈呈されました



▲（左から）齋藤委員長、櫻井町長、後藤総局長、鈴木副委員長
全日本写真連盟宮城本部の齋藤委員長および鈴木副委員長、朝日新聞社仙台総局の後藤総局長が来庁し、6月3日に開催した「2018松島モデル大撮影会」参加者からの募金5万円が町に寄付されました。
また、撮影会の作品の一部は、11月30日までカフェイランドに展示しています。

新入学児童へ安全傘が寄贈されました



▲櫻井副会長（中央）から傘を受け取る内海教育長（右）
9月27日、塩釜地区自動車協会から小学校1年生に対し、「雨の日にも目立つ黄色い児童用傘」が寄贈されました。黄色い安全傘は、町内すべての小学校1年生に送られ、雨の日の登下校時の交通事故などから児童たちを守ります。

本の宝箱（図書室からのお知らせ）

《話題の本》

「六月の雪」 乃南 アサ 著



入院した祖母を元気づけようと、32歳になった杉山未来は祖母が生まれた台湾の古都、台南を訪れる。祖母の人生をたどる台湾の旅。そこで未来は、戦後に台湾の人々を襲った悲劇と植民地だった台湾に別れを告げた日本人の涙を知る。そしてようやくたどり着いた祖母の生家で、未来は人生が変わる奇跡のような体験をするのだった。

いつもどんなときも夢は突然始まる。台湾の旅情もあふれる最高の感動作。

《一般書の新着本》

- 「ロンリネス」 桐野 夏生 著
- 「祈りのカルテ」 知念 実希人 著
- 「雨と詩人と落花と」 葉室 麟 著
- 「壁をつなぐ手 一般書ものがたりー」 村山 早紀 著
- 「ウォーターゲーム」 吉田 修一 著
- 「自分を愛すると夢は叶う」 吉本 ばなな、奥平 亜美衣 著

《児童書の新着本》

- 「伊達 政宗 独眼竜の挑戦」 浜野 卓也 絵
- 「ようかいしりとり」 おくはら ゆめ 絵

《ブックラリーのお知らせ》

お子さん向けに秋のブックラリーを11月25日まで実施しています。
*図書室の本を読んでスタンプ10コ集めると、ぶちプレゼントがもらえます！
まだ間にあうのでチャレンジしよう！

《開館日・開館時間・休館日について》

- 平日 午前10時～午後6時
- 土・日・祝日 午前10時～午後4時
- 休館日 月曜日、月曜日が祝日の場合は翌日
今月は、5日、12、19日、26日、が休館です。
- 問合せ先 勤労青少年ホーム ☎354-4036

第42回松島ハーフマラソン大会



▲スターターの合図に集中するランナーの皆さん
10月7日、「走ろう！明日へ向かって 第42回松島ハーフマラソン大会」が開催され、5,000人を超えるランナーの皆さんが秋晴れの松島を走り抜きました。
沿道に集まった観客からは温かい声援が送られ、走り終えたランナーの皆さんには力キ鍋が振る舞われました。

クルーズ船「飛鳥II」からのアクセス列車「リゾートみのり号」が松島にやってきました



▲松島駅で乗客の皆さまを歓迎しました
9月14日と26日に、クルーズ船「飛鳥II」が仙台湾に入港し、仙台埠頭駅と松島駅を結ぶアクセス列車「リゾートみのり号」が松島駅にやってきました。
松島駅で降車した乗客の皆さんは、初秋の松島を満喫されました。

牡蠣剥き開始について



▲松島地区牡蠣処理場視察の様子
9月29日、早朝5時から松島町内の牡蠣処理場において牡蠣剥きを一齐に開始しました。櫻井町長は松島、磯崎、古浦、名龍地区処理場を訪問し、牡蠣の品質を確認しました。
今年の牡蠣も例年同様、身に締まりふっくらしたもので旨みが凝縮され、大変おいしいということでした。

月の松島 in 観瀾亭



▲月夜の観瀾亭に美しい音色が響きます
9月23日・24日の2日間にわたり、観瀾亭で秋のお月見イベント「月の松島 in 観瀾亭」が開催されました。
雲間から差し込む月明かりの下、来場者はチェロとコントラバスの美しい音色に聞き惚れていました。

＜寄付・寄贈＞

- 松島町社会福祉協議会へ
- 寄付 ・松緑神道大和山 教主 田澤 清喜 様 170,000円
 - ・匿名希望 50,000円
 - ・匿名希望 8,379円
- 寄贈
- ・手作り靴選べら 20本 渡邊 巖 様
 - ・紙オムツ 6袋 後藤 裕子 様
 - ・タオル 50本 利府松島商工会 女性部部长 澁谷 美和子 様

義援金をいただきました

「YOGAサークルジャンティ松島」の会員の方々からの募金を、サークル代表鈴木由美子さんより、平成30年7月豪雨と、平成30年北海道胆振東部地震の義援金としていただきました。
この義援金は、日本赤十字社を通して全額が被災地に届けられます。